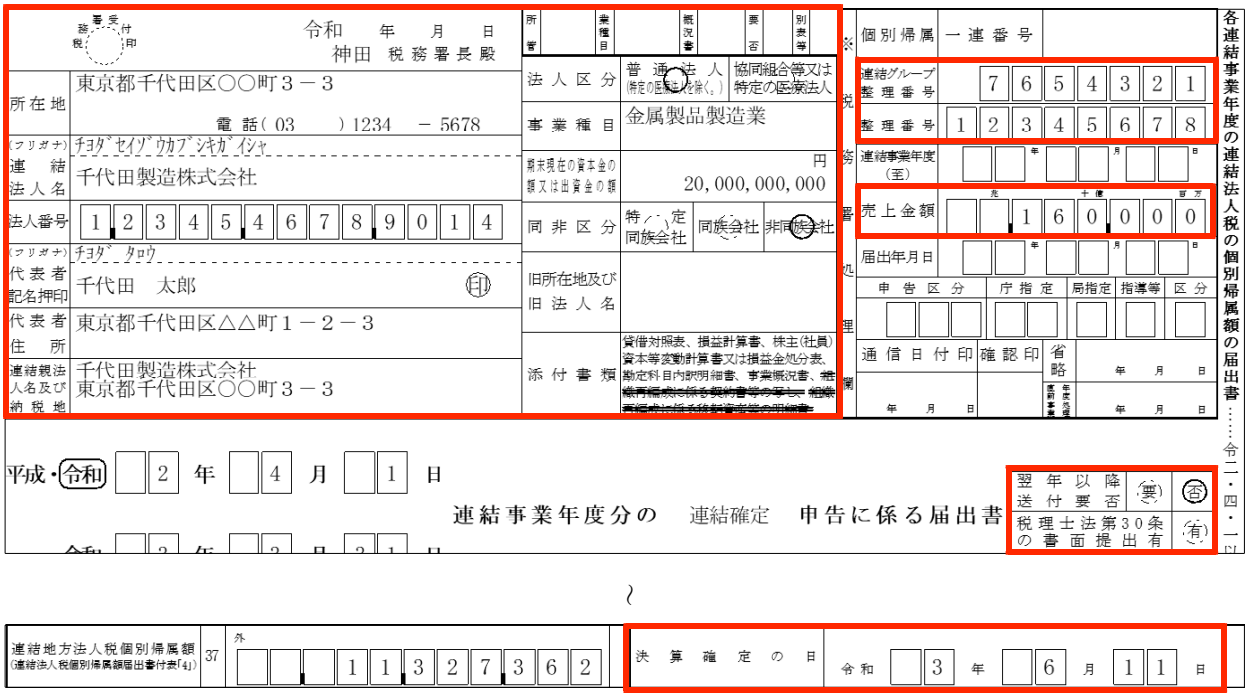
## １．別表1の2・個別帰属額の届出書等の各項目と入力画面の対応 ポイント

別表1の2、個別帰属額の届出書、適用額明細書の各項目は、以下の画面で入力します。

### (1) 別表1の2

| 項目 | 入力画面 |
|---|---|
| 提出年月日 | メニュー―704＞[提出年月日]欄 |
| 税務署名、代表者住所<br>同非区分、旧納税地及び旧法人名等<br>代表者名、還付を受けようとする金融機関等 | メニュー201・402＞[1の2・2：申告書(届出書)鑑部(必須)]<br>ＲＰ |
| 納税地、連結親法人名、<br>非中小法人、法人番号 | メニュー101＞[基本情報の登録]画面 |
| 期末現在の資本金の額又は出資金の額 | メニュー201・403＞[連結個別資本金等の額]ＲＰ |
| 所管、業種目<br>概況書、要否<br>別表等、連結親法人整理番号<br>連結グループ整理番号、翌年以降送付要<br>税理士法第30条の書面提出<br>税理士法第33条の2の書面提出、添付書類<br>申告書欄外のプレプリント項目 | メニュー402＞[1の2：法人税額の計算基礎(必須)]ＲＰ<br>＞[法人税額計算基礎(親法人)]タブ |
| 売上金額 | メニュー402＞[1の2：法人税額の計算基礎(必須)]ＲＰ<br>＞[個別帰属届出1/2(各法人)]タブで入力した各法人の売上金額の合計 |
| 適用額明細書提出の有無 | 適用額明細書を作成した場合に「有」を丸囲み |
| 税理士署名押印 | 印刷不可(自署押印とされているため) |

## (2) 個別帰属額の届出書




| 項目 | 入力画面 |
|---|---|
| 提出年月日 | メニュー706＞[提出年月日]欄 |
| 税務署名、整理番号<br>代表者住所、事業種目<br>同非区分、旧納税地及び旧法人名<br>代表者名 | メニュー201・402＞[1の2・2：申告書(届出書)鑑部(必須)]ＲＰ＞[納税地等基本情報]タブ<br>※同非区分は親法人が選択 |
| 所在地<br>連結法人名<br>法人番号 | メニュー101＞[基本情報の登録]＞[法人名・所在地等]タブ |
| 期末現在の資本金の額又は出資金の額 | メニュー201・403＞[5の2(1)付1：連結個別資本金等の額]ＲＰ |
| 所管、業種目<br>概況書、要否<br>別表等、売上金額<br>翌年以降送付要、添付書類<br>事業年度、税理士法第30条の書面提出<br>決算確定の日 | メニュー402＞[1の2：法人税額の計算基礎(必須)]ＲＰ＞[個別帰属届出1/2(各法人)]タブ |
| 連結グループ整理番号 | メニュー402＞[1の2：法人税額の計算基礎(必須)]ＲＰ＞[法人税額計算基礎(親法人)]タブ<br>※親法人のみが入力可 |
| 税理士署名押印 | 印刷不可(自署押印とされているため) |

### (3) 適用額明細書

| 項目 | 入力画面 |
|---|---|
| 提出年月日 | メニュー704＞[提出年月日]欄 |
| 税務署名<br>事業種目<br>業種番号 | メニュー201・402＞[1の2・2：申告書(届出書)鑑部(必須)]ＲＰ |
| 納税地<br>法人名<br>法人番号 | メニュー101＞[基本情報の登録]＞[法人名・所在地等]タブ |
| 期末現在の資本金の額又は出資金の額 | メニュー201・403＞[5の2(1)付1：連結個別資本金等の額]ＲＰ |
| 所得金額又は欠損金額 | 別表4の2から自動転記 |
| 連結グループ整理番号<br>連結親法人整理番号 | メニュー402＞[1の2：法人税額の計算基礎(必須)]ＲＰ<br>＞[法人税額計算基礎(親法人)]タブ |
| 提出枚数 | 自動計算 |
| 提出区分(当初提出分・再提出分) | メニュー704＞[適用額明細書の提出区分] |